

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

| | |
|----------|-------|
| * 科目 No. | 11205 |
|----------|-------|

| | | | | | | |
|----------------------|---|--------------------|---|-------|-------|-------|
| 1. 開設大学 | 広島経済大学 | 開催方法 (キャンパス・施設) | <input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画) | | | |
| 2. 科目名 | 必ず役に立つメディアと広告の知識と知恵 | | | | | |
| | 学問分野 | 番号 | 27 | 名称 | その他 | |
| 3. 担当教員 | 宮田庄悟 メディアビジネス学部メディアビジネス学科 教授 (広告論:元大手広告会社プロデューサー、ワールドカップラグビー元事務局長) 後藤心平 メディアビジネス学部メディアビジネス学科 准教授 (メディア・リテラシー:元テレビ局チーフ・アナウンサー 博士) | | | | | |
| 4. 開講期間 (曜日) 開講時間 | 令和 6年 8月 21日 (水) ~ 令和 6年 8月 21日 (水) 10時40分 ~ 16時10分 (90分×3回) | | | | | |
| 個別開講日 | 1回目 / | 2回目 / | 3回目 / | 4回目 / | 5回目 / | 6回目 / |
| 5. 募集定員 | 30人 | | | | | |
| 6. 科目内容・ 授業計画 | <p><講座内容> 本講座では、私たちの社会、経済、生活に大きな影響を与えている広告とメディアについて学びます。広告については、どのような意図で作られているのかなど、基本的な考え方を理解します。また、メディアや情報に囲まれた社会で生きていくための態度、能力である「メディア・リテラシー」について学びます。これは、メディアから発信される情報に対して冷静に考えて解釈する「受け手としての能力」と、メディアを使って上手に表現するための「送り手としての能力」のことです。広告やメディア・リテラシーについて学ぶことは、生活のみならず、ビジネスにおいても重要です。最後に、学んだことを振り返り、レポートを作成します。</p> <p><講座計画> 8月21日(水) 視聴覚教材を使いながらの講義をします。 <1時限>90分 10時40分~12時10分 『広告の見方を学ぼう！知らないと損をする、面白くて役に立つ広告！』 宮田庄悟先生 <2時限>90分 13時00分~14時30分 『メディア社会を生きる力「メディア・リテラシー」を身につけよう！』 後藤心平先生 <3時限>90分 14時40分~16時10分 『学んだことを振り返り、自分なりにまとめてみよう』 後藤心平先生</p> | | | | | |
| 7. 受講料 | 無料 | | | | | |
| 8. 別途負担費用 | (テキスト代・実習料等) なし | | | | | |
| 9. 開講条件※1 あり・ない | ① 最少開講人数 () 人 定員超過の不許可は選考により決定 | | | | | |
| | ② 不許可・不開講通知日:6月末まで | | | | | |
| 10. その他特記事項 | 受講者についての制限事項、オンライン(同時・録画)の使用ソフト、受講時の注意など 昼食は学食・売店もありますが各自用意してください。 | | | | | |
| 11. 開設大学への 交通手段 | https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。 | | | | | |

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。